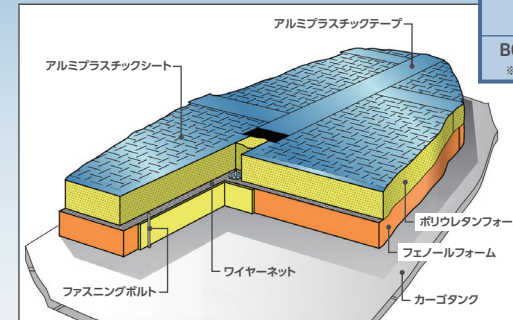


LNGタンク用 新防熱パネル

更なる防熱性能の向上を実現し、
業界トップクラスのBOR※を達成

ポリウレタンフォーム (PUF) の発泡材をハイドロフルオロオレフィン (HFO) に切り替え、かつ発泡条件を最適化することでPUFの低熱伝導率化/増厚化を同時に実現し、業界トップクラスのBORを達成しています。

※BOR: Boil Off Rate (輸送中に自然蒸発する天然ガスの比率)



155,000m ³ 積LNG船	従来・他社	新パネル
BOR(%/day)	0.08	0.068
BOG発生量 [※] (ton)	1070	910

※1航海=20日で想定

160ton削減

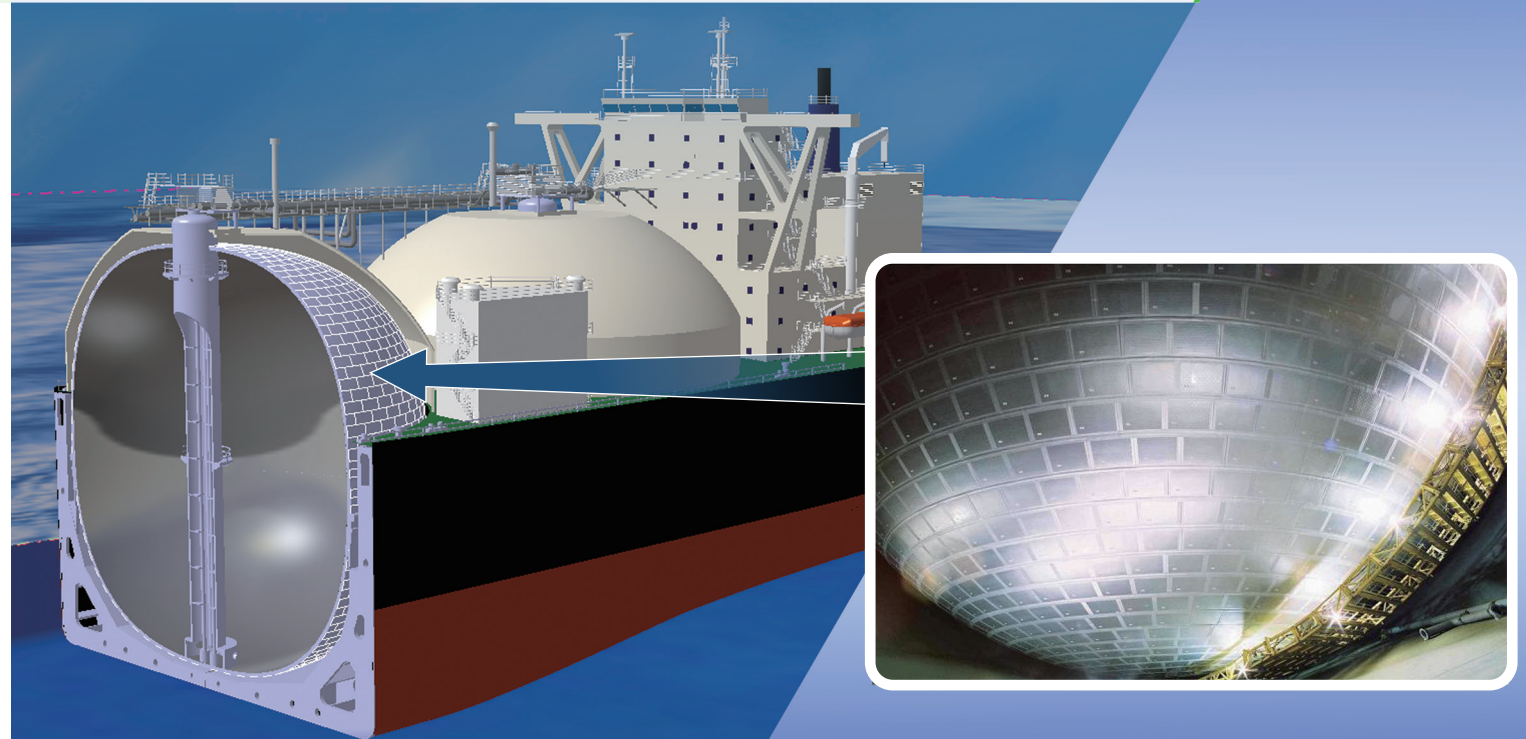


2023

Kawasaki
Ecological Frontiers
S class

2020年：初回登録

川崎重工業株式会社



製品紹介

1981年以來、60隻以上のLNG運搬船に適用されてきた信頼のある当社独自開発のLNGタンク用パネル式防熱システム (Kawasaki Panel System) 用の新たな防熱パネルです。
低温側にフェノリックレジンフォーム (PRF)、常温側にPUFを採用した2層構造となっています。

特長

- PUFの発泡剤を従来のハイドロフルオロカーボン (HFC) から、地球温暖化係数が約1/1000のHFOに切り替え、環境負荷を低減しました。
- 大型LNG運搬船の大型LNGタンクからLNG燃料船の小型LNG燃料タンクまで適用可能です。
- 就航後は、原則メンテナンスフリーです。